社会教育＊地域課題を軸とする地域のコーディネータ人材育成事業の概要（福岡県嘉麻市）

国土交通省

事業実施主体

【共創プラットフォーム】
社会教育＊地域課題を軸とする地域のコーディネータ人材育成事業
【実施主体】熊ヶ畑地域小さな拠点形成委員会

地域課題

医療／福祉／介護／教育／物流などをはじめとした地域交通の目的となり得る地域課題が山積している熊ヶ畑エリア［福岡県嘉麻市］において、自治体、地域の交通事業者に依存した住民の生活がある一方で、課題が複雑化してきた今、住民側の協力や地域経営力が課題解決に欠かせない。

実証事業の内容

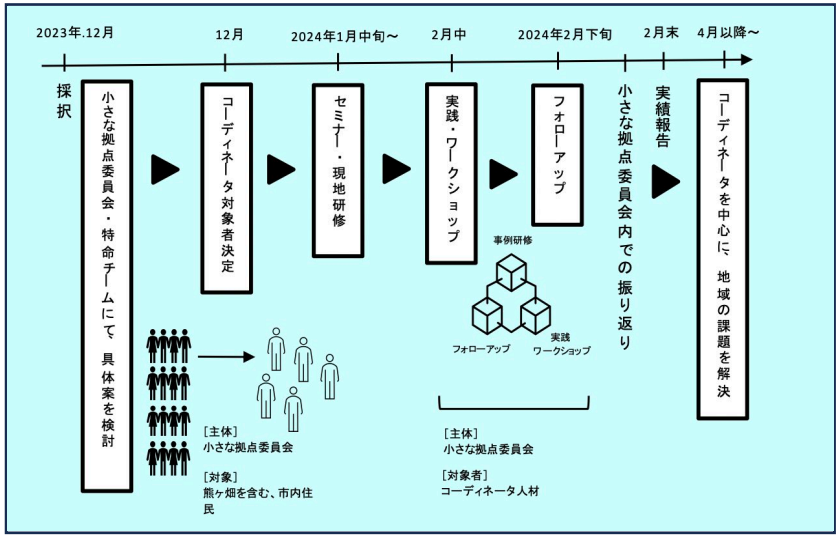
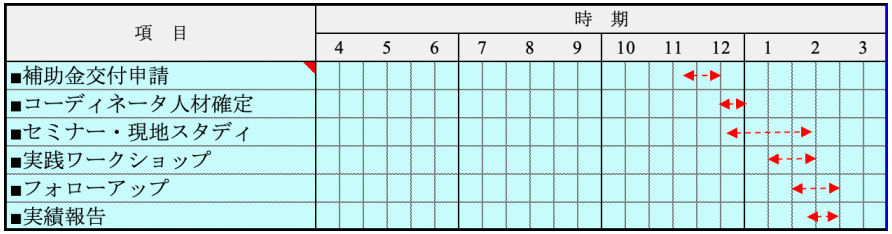
① [交通＊まちづくり]をテーマに有識者による講義及び先行事例を視察する現地スタディを通して豊かなインプットを行う。
② 熊ヶ畑エリアにおける課題の抽出、分析、課題解決の仮説立案、検証までの実践的なワークショップを通じて、共創プロジェクト創出の契機とする。
③ フォローアップとして、インプットと仮説検証までの成果公開の機会を用意し、人材育成の仕上げとする。

今後の展開

当該育成プログラムに参加したコーディネータ人材が、地域公共交通を軸とした地域におけるさまざまな共創を実現できる全国モデルとなり得る環境づくりを目指す。

地域内での小さな拠点を中心とした具体的な動きについては、公共の取り組みと地域の交通事業者の正しい共創を実現し、移動を手段から目的へと変革していくことはもとより、地域そのものが経営的視点をもち持続していくために、域内乗数効果や域内調達率を意識した活動を行なっていく。

事業実施地域・手順



事業スケジュール